

戊午茶祝各詠

茶屋の主人



物中や常事乾人々種々海一 霞夕

汲ろく新水小く新く新く星 己省

前夜や木より出るる門飾 舎語

あゝ善や南枝ハ意の一然茶 拓其

いふ奴小盤ろあゝたふおきふ 三鼓

福茶や葉小すゝる福の林 胡川

研りぬや氷もあゝるはくぬの奴 豚糸

襟着おぬやとくく世々子始 冬古

糸糸神や茶さうの袴お世ハゆゑり 此敲

老お名の立くぬいゝくお茶屋 建翠

梅ハ白玉の斜くく世也

お新

壹子お花や初々の人子先

四くハんく揃あうく此

ありくく新玉のまらよ

鳥跡

神鷹一紀ゆゑくぬや初々